

コード No. 18511

**Anti-Human
COX-1 (C24) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

はじめに : COX-1, COX-2 (Cyclooxygenase -1, -2) は、別名 prostaglandin endoperoxide H synthase と呼ばれ、アラキドン酸からのプロスタグランジン H2 (PGH2) 合成における反応を触媒する重要な酵素です。COX-1 と COX-2 はアミノ酸レベルで約 60% のホモロジーを持っていますが、COX-1 は腎臓、胃、血管平滑筋、あるいは血小板など、多くの組織に広く構成的に発現しており、いわゆるハウスキーピング的な役割をはたしていると考えられています。一方、COX-2 は通常多くの組織から検出することはできませんが、種々のサイトカイン、ホルモン、腫瘍誘発剤、炎症メディエーター、およびマイトージェンなどの刺激に対して反応しマクロファージやその他の細胞で一過性に高レベル発現してくることから、炎症病態に関連したプロスタグランジン産生を担うと考えられています。このように、炎症性 COX と呼ばれる COX-2 は、急性炎症巣、アレルギー性炎症肉芽組織、胃潰瘍の損傷治癒、あるいは生殖系などで多彩な役割をはたしていることが報告されています。

免疫抗原 : Human COX-1 の N 端付近の部分合成ペプチド (ADPGAPTPVNPC)

精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製

包装形態 : 1 % BSA、0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定

安定性 : 溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び : ウェスタン・ブロッティング 2~5 µg/mL にて使用可能

使用方法

特異性 : ヒト血小板、HEL 細胞株(免疫沈降法)などに対して陽性を示します。